

みやぎのだより

No. 95

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成28年11月25日



青年部仙南支部視察研修会 ～全酪連若齢預託牧場～

CONTENTS

婦人部研修旅行開催	1	牛群検定～優良事例紹介～Vol.3	7
畜舎環境美化コンクール参加募集	1	宮城県酪農動向調査について	8
平成28年度宮城県総合畜産共進会開催される	2	受精卵子牛市場情報	8
平成28年度牧草地簡易更新事業	3	New face ～新人紹介～	9
みやぎミルクレディーが決まりました	3	理事会通信	9
牛乳・乳製品フェア2016	4	業務報告	10
平成28年度 生乳生産実績	5	人事のお知らせ	11
牛群検定～優良事例紹介～Vol.2	6	編集後記	11

婦人部研修旅行開催

指導課

今年の婦人部研修旅行は、9月6～7日に秋田県・岩手県で開催しました。

一日目は、あきた芸術村のわらび座劇場でミュージカル「ハルらんらん」を鑑賞し、迫力・感動の舞台を体験することができ、涙した方もいました。

宿泊先の岩手県鶯宿温泉では、わんこ兄弟ちなみ料理や温泉を存分に楽しみ、翌朝、ホテルに併設されている日本最大級のガーデニング公園を散策しました。日頃、畜舎環境美化に取り組んでいる事もあり、ガーデニングの観察や写真撮影、関係者の方への質問等で熱が入り時間が足りませんでした。

その後、菊田一夫記念館・蔵の町えさし・えさし郷土文化館等を見学し研修を終えました。

今回の研修旅行は、例年に比べゆったりとした行程になっており、ショッピング等にも時間が取れ、心身ともに充電出来た二日間となりました。



畜舎環境美化コンクール参加募集

指導課

当組合では、昨年度に引き続き、畜舎や周辺の整備を図り、消費者に対する酪農のイメージアップを図るとともに、良質乳生産の基盤となるよう環境維持対策の一環として畜舎環境美化運動と畜舎環境美化コンクールを実施しております。

本年度も5月に婦人部の皆様のご協力をいただき、花苗を配布いたしました。

配付した花苗を基調として牛舎周囲に咲いた草花、花木の写真(L版4枚)をご準備いただき、平成28年12月22日(木)まで事務局へ提出をお願いします。

表彰式、研修会は3月頃を予定し、豪華賞品を準備いたしますので、コンクールに多数ご参加下さるようよろしくお願いいたします。



平成27年度 畜舎環境美化コンクール 最優秀賞作品
栗原支部 伊藤りつ子さん

平成28年度宮城県総合畜産共進会開催される

指導課

美里町のみやぎ総合家畜市場において、9月21日(水)宮城県畜産協会主催、平成28年度宮城県総合畜産共進会が開催されました。当組合より乳用牛の部に多数出品がなされ、下記の方々が受賞されました。

また、当組合として来場者の皆様に牛乳の試飲を行い、消費拡大をPRしました。



平成28年度 宮城県総合畜産共進会

		名 号	出 品 者	
名 誉 賞	第4区	エイトロール アフターシヨック ピアレス	大崎市	八巻 誠
最 優 秀 賞	第1区 (生後12ヵ月未満) 後代検定娘牛	スペシャル スパイラル フロスト	栗原市	伊藤 紀彦
	第2区 (生後12ヵ月未満)	スイートファーム RS コスモスター ET	登米市	鈴木 貴博
		エイトロール ドリームトライ センセーション	大崎市	八巻 楓
	第3区 (生後12ヵ月以上 16ヵ月未満)	エクセレントファーム ゴウ テアー	栗原市	鈴木 義博
		スペシャル スパークリング アルティチュード	栗原市	伊藤 紀彦
		リバースマウンテン アルタトライアングル リップ	川崎町	小峯 真喜
	第4区 (生後16ヵ月以上 20ヵ月未満)	エイトロール アフターシヨック ピアレス	大崎市	八巻 誠
		ビーチフィールド スパークリング ローン	大崎市	濱田 賢志
	第6区 (3歳未満) 後代検定娘牛	スプリングシュガー ゴールド オア ウイリー	登米市	(株)シュガーファーム
	第7区 (3歳未満)	エイトロール ゴールドチップ ピアレス	大崎市	八巻 誠
KH モーグル ストリー		丸森町	半沢 健一	

平成28年度牧草地簡易更新事業

購買課

7月より事業参加の希望を取り、草地更新を行う圃場の現地確認を行いました。8月下旬から11月上旬にかけて追播機による作業を実施いたしました。

8月中旬より数多くの台風が上陸し、9月に入っても悪天候が続いたため計画していた面積を予定通り進めることが出来ませんでした。しかし、10月に入ると晴天に恵まれ、平年並みの気温となり、順調に作業が進み無事事業を終えることが出来ました。

今年度は、事業への参加希望者が多く集まり、本所地区と仙南地区を対象に行いました。



事業推進にあたり、参加者及び各関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

来年度もこの事業を計画しておりますので、希望がございましたらご活用下さいますよう、よろしくお願い致します。

※実績内容

①更新面積 41.12ha

②参加人数 11名(鳴子・一迫・瀬峰・築館・蔵王・角田)

みやぎミルクレディーが決まりました

宮城県牛乳普及協会

10月16日(日)仙台市勾当台公園(牛乳・乳製品フェア2016内)にてH29・30年度ミルクキャンペーンキャラクターを決める選考会が開催され、新たに2人のみやぎミルクレディーが選ばれました。

2人にはH29年度より2年間、宮城県内のイベント等で牛乳・乳製品の消費拡大活動を行っていただきます。



左：色川るみ(いろかわるみ)さん 右：中村優花(なかむらゆか)さん

MILK JAPAN 牛乳・乳製品フェア 2016
～牛乳が楽しくする乳ライフ～

宮城県牛乳普及協会

10月15日(土)、16日(日)に仙台市勾当台公園において“牛乳・乳製品フェア2016 ～牛乳が楽しくする乳ライフ～”を開催いたしました。両日とも晴天に恵まれ多くの来場者で賑わいました。

今年は牛乳・乳製品の魅力を知っていただくだけでなく、牛乳・乳製品の原料となる生乳を生産している酪農家のこと、乳牛のことをもっと知っていただけるコーナーを展開しました。

ミルク情報館では、理解醸成コーナーを設け、東北酪農青年女性会議(事務局:全酪連仙台支所)のご協力の下、酪農家のこと、牛乳乳製品について消費者に知っていただくため、パネル展示、パンフレット等の配布を行ないました。この他にも各乳業メーカーの商品展示コーナー、骨密度測定コーナーを設け、多くの方へPRすることができました。

ミルクキッチンでは、手作りバター教室やメーカーの方々による料理教室を行いました。(株)明治では水切りヨーグルトを使用した「ヨーグルトティラミス」、雪印メグミルク(株)では牛乳とヨーグルトを使用した「みかんラッシー」、森永乳業(株)では牛乳とヨーグルトを使用した「具だくさんあっさりミルクスープ」の紹介、試食を行いました。どの料理も牛乳・乳製品がたくさん使われており、栄養満点です。当日はレシピの紹介だけでなく、カルシウムの働き、骨のおはなしなどしていただき、参加した方々も聞き入っていました。

ミルクステージでは、MILKクイズ大会で牛乳乳製品に関するクイズを出題し、正解した方には乳製品の詰合せをプレゼントしました。この他にも、子どもたちによるパフォーマンスステージを行い、16日には「マギー審司」さんを招き、マジックショーを行い、ステージ前には座れないほどの老若男女が集まり、大いに盛り上がりました。

生産者、乳業者、牛乳宅配販売店は日々安全な牛乳の提供に努めており、消費者の皆さんの牛乳・乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行って参ります。



平成28年度 生乳生産実績

販売課

宮城県(販売乳量)

4月～9月の受託乳量は58,248ト、前年同期比97.7%と2.3%の減少となっております。また、9月の出荷戸数は529戸と前年より23戸減少しております。

平成28年度 宮城県生乳受託販売実績

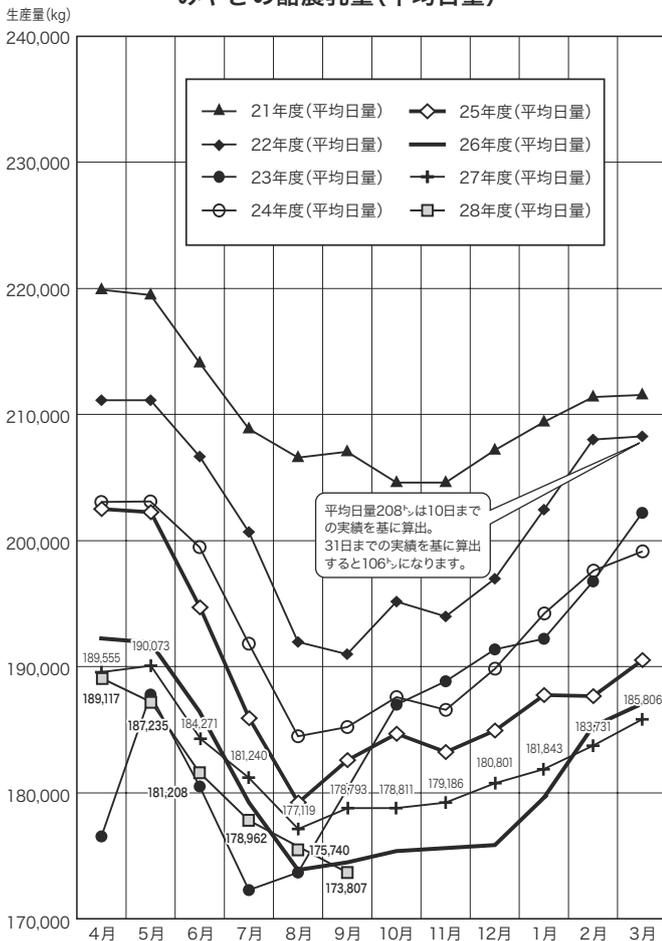
(単位:ト、%)

団体名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		4～9月計	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
みやぎの酪農	5,660,188	100.4	5,818,455	98.8	5,449,268	98.8	5,462,782	97.7	5,475,295	99.4	5,192,151	97.3	33,058,139	98.7
全農宮城	1,566,809	97.6	1,619,151	98.7	1,524,141	97.3	1,530,033	97.0	1,478,568	96.7	1,427,655	96.9	9,146,357	97.2
宮城酪農	2,737,729	96.0	2,811,745	95.1	2,662,382	95.4	2,678,747	97.4	2,627,164	96.4	2,525,644	94.9	16,043,411	95.9
宮 城 県	9,964,726	98.7	10,249,351	97.6	9,635,791	97.6	9,671,562	97.5	9,581,027	98.1	9,145,450	96.5	58,247,907	97.7

みやぎの(バルク乳量)

4月～9月の受託乳量は33,124ト、前年同期比98.6%と1.4%の減少となっております。また、9月の出荷戸数は298戸と前年より11戸減少しております。

みやぎの酪農乳量(平均日量)



平成28年度生乳生産実績(4月～9月 標準進捗率50.14%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白石支部	23	3,175,040.1	3,255,734.0	97.52	6,494,843.0	48.89
七ヶ宿支部	6	1,117,540.8	1,060,784.4	105.35	2,174,102.0	51.40
蔵王支部	26	4,129,324.4	4,024,970.3	102.59	8,212,058.0	50.28
柴田支部	19	2,120,432.0	2,139,339.0	99.12	4,257,156.0	49.81
角田支部	7	1,005,910.9	987,180.0	101.90	2,039,124.0	49.33
丸森支部	13	1,592,103.0	1,662,759.1	95.75	3,398,921.0	46.84
仙台支部	12	1,941,126.1	1,839,354.2	105.53	3,646,989.0	53.23
名取支部	6	502,852.0	447,631.0	112.34	930,442.0	54.04
黒川支部	8	795,201.0	960,640.0	82.78	1,664,966.0	47.76
大崎支部	21	1,783,305.0	1,759,908.0	101.33	3,574,182.0	49.89
遠田支部	17	2,944,306.0	2,953,510.0	99.69	5,739,991.0	51.29
加美支部	20	1,468,940.0	1,587,868.0	92.51	3,157,996.0	46.51
鳴子支部	15	1,196,462.0	1,161,641.0	103.00	2,410,587.0	49.63
一迫支部	12	1,494,317.0	1,550,607.0	96.37	3,215,554.0	46.47
築館支部	15	1,070,108.0	1,166,411.0	91.74	2,262,090.0	47.31
瀬峰支部	9	666,630.0	729,156.0	91.42	1,495,649.0	44.57
迫支部	13	1,820,626.0	1,830,115.0	99.48	3,718,595.0	48.96
中田支部	9	695,987.0	691,131.0	100.70	1,377,999.0	50.51
東和支部	7	632,551.0	652,021.0	97.01	1,316,060.0	48.06
志津川支部	9	608,230.0	570,815.0	106.55	1,179,025.0	51.59
本吉支部	11	539,406.0	652,690.0	82.64	1,268,777.0	42.51
石巻支部	7	581,429.0	641,133.0	90.69	1,239,311.0	46.92
豊里支部	13	1,242,202.0	1,254,566.0	99.01	2,510,583.0	49.48
みやぎの酪農	298	33,124,029.3	33,579,964.0	98.64	67,285,000.0	49.23

※出荷戸数については、直近の数字です。

新国牧場（にっくにぼくじょう）

●牧場の概要（平成28年4月1日現在）

- *所在地：仙台市青葉区芋沢
- *飼養頭数：約70頭（搾乳頭数40頭）
- *年間出荷乳量：約330t
- *補正乳量：約10,500kg／頭



●牧場のめざすもの

生産性の高い酪農経営を目標に自家産堆肥を利用した自給飼料生産や、受精卵移植による黒毛和牛生産で経営を安定化させるなど、生産技術と経営の両立をめざしています。

●牛群検定の活用方法

①乳質・衛生管理

体細胞数の情報は、検定で届く資料の中でも最もよく活用しています。バルクの乳質ではわからない個体別のデータが得られるので乳質管理には欠かせません。かつて、夏場に乳タンパク質が低く、他の乳成分は問題はないものの、分娩間隔が伸びていることがありましたが、このときは牛群検定成績を活用し、個体毎の飼養管理を見直すことで乗り切ることができました。

牛群検定では1頭1頭の生乳サンプルを収集し、1頭ずつの体細胞数を測定しているので、潜在性乳房炎も把握可能です。乳房炎は、衛生環境が劣悪である場合に発生しますので、体細胞数を把握することで、衛生的な搾乳の実施や牛舎の衛生状態を間接的に把握することもできます。残念ながらバルクの体細胞数が上がってしまった時は、牛群検定を活用すれば、いち早く体細胞数の高い牛を把握することができます。体細胞数の高い牛の生乳を廃棄すれば、出荷する生乳の乳質を保つことが可能です。重症である場合は、淘汰という判断を行わないといけない場合もありますが、その判断材料はいずれにせよ1頭ごとの状態が分かる検定成績表ということになります。

②繁殖管理

繁殖管理は繁殖が遅れている牛の特定が最も大事ですが、牛群検定では、自分の牛群の繁殖成績を、乳量や乳成分と照らし合わせて見ることができるのが最大の利点です。速報値の資料や牛群検定成績表を活用しながらNOSAIの繁殖検診を受診しています。受診時にはNOSAIの先生に任せっぱなしにせず、一緒に立ち会うことで日頃の繁殖管理にも反映させています。できるだけ早く自然発情を見つけ分娩後80日以内に授精を行うよう心がけています。また、畜舎にカメラを設置し、自宅から牛の状況を随時確認、繁殖管理や分娩事故の防止などに役立っています。

●牧場から一言

牛群検定は加入することも大切ですが、何のために加入しているか、加入の意義についてももう一度考えてみることも必要です。

〔文：仙台地方振興事務所農業振興部 佐藤〕



家族全員が意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な経営を目指す家族経営協定を締結

牛群検定には6ヶ月間無料で体験できるお試し検定事業があります。
牛群検定を始めてみようかな、と思われた方は下記までご相談下さい。

- ・宮城県ホルスタイン協会 ((一社) 宮城県畜産協会内) TEL: 022-298-9750
- ・県南乳用牛群改良組合 ((一社) 宮城県畜産協会仙南事業所内) TEL: 0224-52-2523
- ・県北乳用牛群改良組合 ((一社) 宮城県畜産協会中央事業所内) TEL: 0229-34-3304

安達牧場 (あだちぼくじょう)

●牧場の概要(平成28年10月1日現在)

- *所在地:大崎市岩出山
- *飼養頭数:約30頭(搾乳頭数20頭)
- *年間出荷乳量:約190t
- *補正乳量:約11,600kg/頭



●牧場のこだわりと目指すもの

乳牛の育種改良に重点を置き、後継牛は全頭自家育成牛で対応しています。

また、各共進会にも積極的に出品して上位入賞を目指しています。

牧草、飼料用とうもろこし、稲WCSなどの自給飼料面積も拡大中(目標は飼料自給率100%)であり、低コストで安定的な酪農経営を目指しています。

●牛群検定の活用方法

①体細胞数

検定成績は、速報値の資料(本来はFAXで送信されますがデータ送信によりタブレットで確認しています。)を最もよく活用しています。牛乳の生産で乳房炎又は潜在性乳房炎の牛を正確に把握しないと経済損失は大きくなります。個別に体細胞数が把握できるので、数値の程度により様子を見たり(ビタミン剤の投与等)治療を行ったり、回復が見込めず淘汰するときの判断材料として活用しています。

②乳質(たんぱく質率・乳脂率)

たんぱく質率は人工授精するときの目安として活用しています。たんぱく質率で牛の栄養状態を確認しますが、たんぱく質率が3.0%を下回ると栄養不足となり受胎率が低下するといわれているので受精時期の栄養状態等を確認しながら飼料給与を考慮して受胎率が低下しないように心がけています。

乳脂率は分娩直後の高乳脂率(5%以上)は脂肪肝が疑われ肝機能障害を起こす可能性があるため、事故率低減のため特に注意しています。

③繁殖管理

検定成績表(個体検定日成績)で搾乳日数45日目に太い実線が引かれているので、これを活用し、該当牛の発情の状況、BCS等、牛の栄養状態を確認しながら、人工授精が遅れないようにしています。これにより初回受精日数は80日を達成しています。妊娠鑑定は必ず実施して(獣医師に依頼)受胎していなければ早期に処置してもらったり淘汰の判断を的確に行えるので、検定成績が十分に役立っており、現在、分娩間隔は400日を達成しています。また、改良については泌乳形質や体型形質よりも搾乳しやすい環境を考え管理形質に重点を置いています。

●牧場から一言

牛群の状態の、目で見てもわからない部分を知ることができるだけでも経営にプラスになると考え、牛群検定を活用しています。分娩間隔など、自分で計算すると面倒な数値も検定情報ですぐに確認できるので、自己の飼養管理技術、酪農経営の弱点を早期に発見し、改善・発展させることができます。

(文責:大崎農業改良普及センター 豊島)



経営者の安達 純さん

牛群検定には6ヶ月間無料で体験できるお試し検定事業があります。
牛群検定を始めてみようかな、と思われた方は下記までご相談下さい。

- ・宮城県ホルスタイン協会 ((一社)宮城県畜産協会内) TEL:022-298-9750
- ・県南乳用牛群改良組合 ((一社)宮城県畜産協会仙南事業所内) TEL:0224-52-2523
- ・県北乳用牛群改良組合 ((一社)宮城県畜産協会中央事業所内) TEL:0229-34-3304

宮城県酪農動向調査について

指導課

平成28年8月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。

当組合においては生乳出荷戸数301戸、乳牛飼養頭数は11,358頭、1戸当たりの平均飼養頭数は37.7頭となっております。

1年前と比較すると、生乳出荷戸数で9戸の減少、飼養頭数で377頭の減少となっております。

(単位:戸・頭)

組合名	2016年8月1日						2015年8月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農仙南支所	113	5,594	3,093	430	739	1,332	115	5,601	3,052	418	675	1,456	-2	-7	41	12	64	-124
みやぎの酪農本所	139	4,375	2,797	493	428	657	145	4,698	2,982	450	489	777	-6	-323	-185	43	-61	-120
みやぎの酪農登米事業所	49	1,389	931	164	113	181	50	1,436	949	150	113	224	-1	-47	-18	14	0	-43
みやぎの酪農(計)	301	11,358	6,821	1,087	1,280	2,170	310	11,735	6,983	1,018	1,277	2,457	-9	-377	-162	69	3	-287
全農宮城県本部	85	2,834	1,948	281	336	269	91	2,955	1,986	297	305	367	-6	-121	-38	-16	31	-98
宮城酪農	147	5,276	3,306	526	515	929	155	5,485	3,478	536	504	967	-8	-209	-172	-10	11	-38
合計	533	19,468	12,075	1,894	2,131	3,368	556	20,175	12,447	1,851	2,086	3,791	-23	-707	-372	43	45	-423

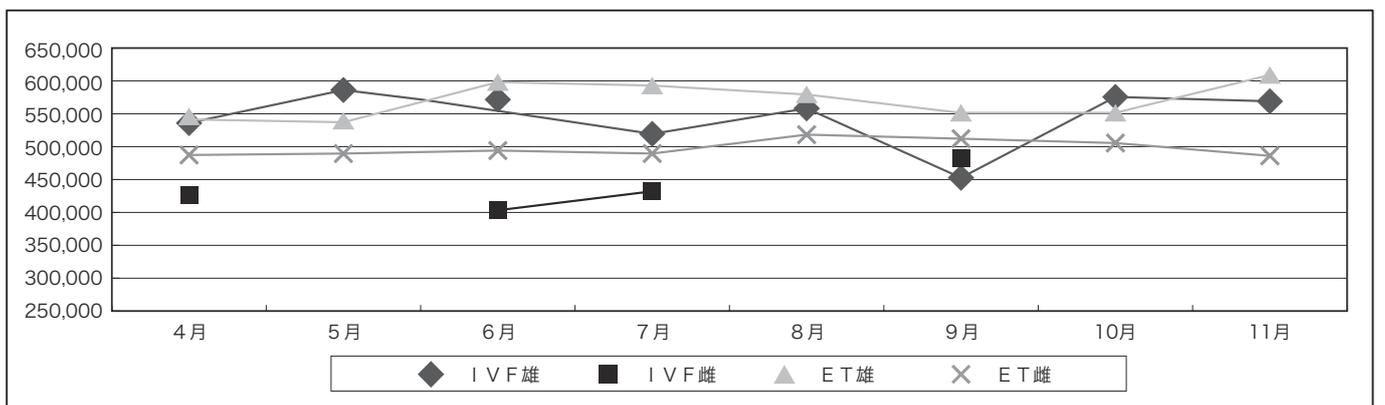
受精卵子牛市場情報

指導課

平成28年度 雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
IVF雄	541,375	584,250	574,000	528,600	567,417	457,714	578,800	575,875
IVF雌	428,000		401,000	438,500		481,000		
ET雄	546,393	545,895	598,000	586,118	578,419	551,135	557,800	601,630
ET雌	485,143	488,125	495,769	486,875	520,778	518,739	506,294	485,600





本所販売課
飯塚 大智

皆様初めまして。平成28年4月1日より、本所販売課に配属となりました飯塚大智と申します。

出身は栗原市若柳です。出身高校は佐沼高校で、幼い頃から野球をしていました。その後、東京の大学へ進学し経済学を学んできました。卒業後の就職で悩んでいた時、ご縁がありましてこちらで働かせていただく事となりました。

私は酪農の知識は全く無く分からない事だらけですが、毎日が新しい発見で、上司の方々のご指導の下勉強させていただいております。少しでも早く一人前の仕事ができるように全力で取り組んでいます。まだまだ未熟者な私ですが、一日でも早く組合員の皆様が信頼でき、頼りになる人になれるように精一杯努力しますのでどうぞよろしくお願い致します。

理事会通信

【第6回理事会】

開催日	平成28年9月30日
付議事項	第1号議案 総務委員会に対する諮問について
	第2号議案 業務委員会に対する諮問について
	第3号議案 役員研修の実施について

【第7回理事会】

開催日	平成28年10月31日
付議事項	第1号議案 平成28年度上半期決算について
	第2号議案 固定資産の処分について
	第3号議案 通勤手当支給規程の一部変更について

9月1日	畜産クラスター（機械導入）申請書類提出打合せ会	仙南支所
9月2日	迫支部研修会	大崎市
9月3日	ヨーロッパ酪農視察研修 ～12日 一迫支部・築館支部・瀬峰支部合同交流会	欧州市 栗原市
9月5日	畜産クラスター（機械導入）申請書類提出打合せ会	本所
9月6日	東北酪農生産研究会 海外視察研修 ～15日 婦人部研修旅行 ～7日 酪農共済加入推進 ～7日 東北酪農青年婦人会議役員会	米国 秋田県他 本所管内 仙台市
9月8日	酪農共済加入推進 東北生販実務者会議 DMS相談会 中田支部研修会	登米事業所管内 仙台市 本所 登米市
9月9日	酪農共済加入推進 全国JAコンプライアンス実践トップセミナー	仙南支所管内 東京都
9月10日	宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）・プレ全共	美里町
9月13日	人事労務基礎研修 ～14日 業務委員会	名取市 本所
9月14日	全酪連会員指導・購買職員初級研修 ～16日	福島県
9月15日	JA管理・総務担当部課長会議 独占禁止法基礎研修会 宮城県酪農団体合理化検討会事務局会議	仙台市 仙台市 本所
9月16日	畜産クラスター事業説明会	仙台市
9月18日	2016どうぶつフェスティバル in MIYAGI	仙台市
9月21日	宮城県総合畜産共進会（乳用牛の部） 東電損害賠償対策宮城県協議会第51回総会 東北生販酪農情勢意見交換会・懇親会	美里町 仙台市 仙台市
9月23日	全酪連乳用育成牛・初妊牛売買事業全体会議 ～24日 酪政連東北ブロック協議会役員研修会 ～24日	北海道 福島県
9月27日	牛乳・乳製品フェア2016全体会議	本所
9月28日	青年部役員会 畜産みやぎ下半期編集委員会 （一社）Jミルク理事会・懇親会	本所 仙台市 東京都
9月29日	白石支部研修会 （一社）中央酪農会議理事会	大河原町 東京都
9月30日	第6回理事会 現品棚卸監査	本所 仙南支所他
10月2日	不忘開拓70周年記念式典	白石市
10月3日	現品棚卸監査 畜特資金推進指導事業経営改善計画作成指導	本所 大郷町
10月5日	（一社）全国酪農協会役員会・酪農基本対策委員会	東京都
10月6日	みやぎまるごとフェスティバル幹事・事務局会議 全国連再委託販売乳業者現地研修会 ～7日	仙台市 山形県
10月9日	モーランドまつり2016	気仙沼市

10月12日	平成28年度畜産特別資金等運営審査会	仙 台 市
	東北酪農専門団体協議会組合長懇談会 ～ 13日	仙 台 市
10月15日	牛乳・乳製品フェア2016 ～ 16日	仙 台 市
10月17日	蔵王36畜産クラスター協議会	蔵 王 町
	体外受精卵移植技術者情報交換会 ～ 18日	群 馬 県
10月18日	東北酪農生産研究会国内視察研修 ～ 20日	北 海 道
10月19日	日本酪農政治連盟常任・中央委員合同委員会	東 京 都
	自民党酪政会総会	東 京 都
10月21日	東北生販事業推進委員会	仙 台 市
	全国飼料用米生産・利用拡大技術シンポジウム	加 美 町
	全酪連事業推進委員会	仙 台 市
	青年部登米支部研修会	登 米 市
10月23日	大崎市古岡長岡地区民・公民館まつり	大 崎 市
10月24日	生乳取扱者認定講習会 ～ 25日	仙 台 市
	業務委員会	本 所
	TPPから食とくらし・いのちを守るネットワーク学習会	仙 台 市
10月25日	2016東日本デイリーショー	岩 手 県
	損害賠償担当者会議	仙 台 市
10月26日	青年部仙南支部視察研修会	福 島 県
10月27日	畜特資金推進指導事業月次モニタリング	南 三 陸 町
10月31日	役員研修・第7回理事会	福 島 県
	畜産クラスターコーディネーター養成研修 ～ 11/2	東 京 都
	全国和牛能力共進会宮城県実行委員会幹事会	仙 台 市
	改正男女雇用機会均等法・育児介護休業法説明会	仙 台 市
	宮城県総合畜産共進会運営委員会	仙 台 市

人事のお知らせ

区 分	氏 名	新 職	旧 職	発 令 日
正 職 員	野 口 修	仙南集乳所長	仙南集乳所販売係	平成28年10月1日
正 職 員	飯 塚 大智	販売課販売係	販売課販売係(有期契約職員)	平成28年10月1日

[編集後記]

この時期になるとクリスマスツリーを見る機会も増えてきました。
ツリーの飾りには、一つ一つ意味があるそうです。ツリーによく使われるモミの木は、「永遠の命」を意味し、りんご(飾り玉)には、アダムとイブがエデンの園で食べた「知恵の樹の実」を表しています。また、靴下には、サンタクロースが貧しい家の子供たちの為に、煙突から硬貨を投げ入れたときにたまたま靴下に入ったことが由来しているそうです。
今年は、飾りの意味を考えながら飾るのもいいですね。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)